

平成 26 年度

発達障害の可能性のある児童生徒に対する早期支援研究事業

成果報告書（概要版）

1. テーマ

多層指導モデルMIMによるLD等，学習面で特別なニーズが疑われる児童の  
早期発見・早期対応の在り方

2. 問題意識・提案背景

非日本語話者にとって，日本語の特殊音節の理解には困難を示す。たとえば，「根っこ」の促音は，スキップさせる音ととらえ「ね こ」と一拍空けて発音する学習者が多い。次に続く文字によって発音の仕方が変わるので，非日本語話者にとっては難しい音である。同様に小学校1年生の児童にとっても1対1対応にならない文字の読み書きは発達年齢的にも難しい。一般的に書き言葉の獲得は8歳といわれていて，6歳児，7歳児で構成される小学校1年生には，やや困難な課題と言える。多くの児童が1年生段階で獲得するものの，獲得できずに2年生へ進む児童がいることは否めない。勉強嫌いともまではいなくても，苦手意識を早い段階で作ってしまい，入門期における読み書きの指導はその後の学力に影響を及ぼすことが容易に想像できる。特に特殊音節の学習の影響が少なからずあり，特殊音節の獲得に困難を示す児童は，その学習の困難さからLDをはじめとした発達障害の可能性があると想定できる。

そこで，当企画では，国立特別支援教育総合研究所（以下 特総研）の海津亜希子研究員と連携して，特殊音節の指導を多層指導モデル（Multilayer Instruction Model 略称MIM）の考え方を導入する。

特殊音節の指導については，視覚聴覚に動作化を加えた多層指導モデルMIMの指導方法によって指導すること，および定期的に行う各児童の評価を特総研の海津研究員と共有することで，LDを中心とした発達障害の可能性が疑われる児童の早期発見に努める。

この企画は，特に読み書きに困難を示すLDに特化した指導ではあるが，科学的客観的に発達障害が疑われる児童の早期発見には有効である。発見後は担任による要配慮・要支援の対象となる児童に気を配りながら授業を進めることとなるが，国語科のみならずすべての教科について同様の姿勢で児童に対する支援が可能となる。また，特別支援の観点に立った指導とは，取りも直さず，発達の視点に立った指導を行うことである。特に1年生は発達段階にばらつきがあるため，個々の児童に対して個に応じた指導を考える視点を各担任が持つことが期待でき，教職員の専門性向上も期待できる。

### 3. 指定校について

指定校は市内全17小学校 … 詳細は別紙1

### 4. 指定校における取組概要

教育委員会として、市内の全17小学校を指定校として前述の多層指導モデル（以下MIMと表記する）の考え方を取り入れ、発達障害の課題が見える前に指導を行う体制の構築をめざした。

MIMの考え方を取り入れた指導は、以前から市内一部教員で行われてはいたが、多くの学校では行われていなかった。

そのため、発達障害の可能性が疑われる児童を早期発見、早期支援できるよう実際に進めていくためには、MIMの考え方の共通理解や、具体的な指導方法を学ぶことが不可欠である。

そこで、市内の小学校1年生担当教員を中心に研修会を4回実施した。

1回目は、国語科において特殊音節の指導が始まる前の5月上旬に、実際に指導を行う1年生担当教員や管理職にMIMの考え方の研修を行った。

特総研の海津亜希子研究員を講師として、MIMの考え方と、MIMの考え方による動作化や視覚化を取り入れた指導の具体について研修を行った。

また、8月にはMIMの考え方に基づく2ndステージ（授業内で配慮を要する児童）段階での指導、12月には3rdステージ（個別の支援を要する児童）段階での指導と個別の配慮計画の活用方法について、MIMの考え方に基づく先進的な取組を行っている福岡県飯塚市の杉本陽子教諭による模擬授業等を通じた研修を行った。2月には、1年間の取組を次年度につなぐため、模擬授業を中心に西東京市の栗原光世教諭を講師に、再度1stステージ（通常の指導で習熟可能な児童）での指導について研修を行った。

以上4回の研修を受けて、指定校では、特殊音節の指導の際に、動作化や視覚化を取り入れた指導を行うとともに、特殊音節の習得状況についてMIM-PM「めざせ読み名人」により毎月アセスメントを行い、その結果から個に応じた指導に取り組んだ。

他には、特別支援教育士により、国語科の年間指導計画にMIMの指導計画を位置付けるとともに、「MIM-Press」を発行し、MIMの考え方等について市内の教員に対し啓発を行った。

## 5. 主な成果

指定校においては、MIMの考え方にに基づき動作化や視覚化を取り入れ、特殊音節の指導に取り組んだ。1st ステージ段階の児童に対しては国語科の一斉指導の中で、特殊音節のルールを視覚化したり、音声を動作化したりして指導したため、子どもたちにとっては文字や音声以外の情報を有効に活用することにより理解しやすく、特殊音節の読み書きの力を伸ばすことができた。

2nd ステージ段階の児童に対しては、一斉指導の中で、特殊音節のルールの再確認を中心に行った。3rd ステージ段階の児童に対しては、取り出し指導を中心に、給食の準備時間や放課後等の時間を有効に活用し取り組んだ。

このようにそれぞれのステージ段階の児童に応じた指導をすることで、発達障害の可能性のある児童に対して、学級担任の支援が届きやすくなった。

市内1年生児童を対象に、平成26年5月から平成27年1月までの8回のMIM-PM「めざせ読み名人」によるアセスメントを行った結果が下記の表である。

	5月		1月
1st ステージ	32.8%	→	42.8%
2nd ステージ	10.8%	→	25.0%
3rd ステージ	56.4%	→	32.2%

5月時点では、取り出し指導が必要と判断された3rd ステージ該当児童が56.4%と過半数を超えていたが、1月には32.3%と3分の1を下回るようになった。またそれに伴い、1st ステージ段階の児童が増えるとともに、個別の支援にかかる時間を増やすことができた。

3つのステージの中でも、3rd ステージ段階の児童に対しては個別の指導を要するため、通常の学習の時間に行うことは困難である。個別の取り出し指導を行う体制づくりは、学級担任のみで行うのではなく、学校全体として行う必要がある。

本年度行った4回の研修会は、1年生担任だけではなく、特別支援学級担任や特別支援教育コーディネーター、管理職を対象に開催した。管理職が、2nd ステージや3rd ステージの意味を理解することが、いくつかの学校での全校体制での指導につながった。

## 6. 今後の課題と対応

本年度、MIMの考え方にに基づき、特殊音節の指導を中心に、発達障害の早期発見、早期支援に取り組んできた。特殊音節の習得状況を、発達障害を捉える一つの指標とし、動作化と視覚化を取り入れた指導とアセスメントの繰り返しにより、指導の見直しを行ってきた。

しかし、本年度から新たに取り入れた考え方のため、導入に対して抵抗感を持つ教員もいる。本年度は約10ヶ月間の取組であり、各小学校で進捗状況に差が見られるのは当然のことと考えられるが、教員の意識が児童の習得状況に影響を与えることも考えられる。

したがって、次年度以降、本年度MIMの考え方にに基づき1年生の指導を行った教員に加え、新たに1年生を担当する教員に対してMIMの考え方や特殊音節の指導法の研修を行い、MIMの考え方に基づく指導の定着を図る必要がある。

また、本アセスメントに基づいて発達障害の早期発見早期支援に取り組むためには、アセスメントの時に、児童が持てる力を十分に発揮しているということが前提である。つまり1分間という限られた時間での流暢さが求められているわけであるが、その部分についての教員の理解が不十分であり、アセスメントの際に確実に読むことを重視していることがあった。持てる力を発揮しているという前提が崩れれば、本アセスメントによる発達障害の早期発見は困難である。そのため、限られた時間の中で流暢に取り組むことの重要性を研修会において再確認していきたい。

また、MIMの考え方にに基づいて指導をする場合、特殊音声の指導に目が向きがちで、小学校1年生の国語科の時間だけが取り組むものであるという意識がある。しかし、児童の習得状況による多層化という考え方は、他教科や他学年でも導入することが可能であるとともに、どの児童にとってもよくわかる授業を構築する上で必要不可欠なものではないだろうか。

次年度は、発達障害の可能性のある児童の早期発見、早期支援に向け、「誰がつかずくのか」「どこでつかずくのか」ということを中心にして、他教科、他学年においても多層化された授業モデルの構築に取り組む必要があると考える。

## 7. 問い合わせ先

組織名：滋賀県彦根市教育委員会事務局

- |             |                         |
|-------------|-------------------------|
| (1) 担当部署    | 学校教育課                   |
| (2) 所在地     | 滋賀県彦根市尾末町1-38           |
| (3) 電話番号    | 0749-24-7973            |
| (4) FAX 番号  | 0749-23-9190            |
| (5) メールアドレス | gakkyou@mx.hikone.ed.jp |

別紙 1 3 指定校について

指定校名：城東小学校												
学級数及び児童生徒数												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	53	2	65	2	52	2	56	2	52	2	45	2
特別支援学級	2		1		1				1		2	
通級による指導の対象者数	3		1		1		4		1			
教職員数												
校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	相談教員	その他	その他	その他	計	
1	1	16	1	1	0	1	1	0	4		26	

指定校名：城西小学校												
学級数及び児童生徒数												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	81	3	66	2	61	2	67	2	67	2	59	2
特別支援学級			2		5		2		1		2	
通級による指導の対象者数			2									
教職員数												
校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	相談教員	その他	その他	その他	計	
1	1	17	1	2	0	1	1	0	3		27	

指定校名：城南小学校												
学級数及び児童生徒数												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	142	5	139	4	118	4	157	5	145	5	174	5
特別支援学級	1		4		3		6		6		8	
通級による指導の対象者数	7		2		4		2		1		1	
教職員数												
校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	相談教員	その他	その他	その他	計	
1	1	39	2	3	0	2	2	0	6		56	

指定校名：平田小学校												
学級数及び児童生徒数												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	42	2	37	2	31	1	47	2	45	2	45	2
特別支援学級			2		1				5			
通級による指導の対象者数	1		2		1				2		1	
教職員数												
校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教諭	特別支援教諭	その他	計		
1	1	16	1	0	0	1	1	0	2	23		

指定校名：城北小学校												
学級数及び児童生徒数												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	37	2	41	2	38	2	41	2	47	2	39	2
特別支援学級	1		2						1		4	
通級による指導の対象者数												
教職員数												
校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教諭	特別支援教諭	その他	計		
1	1	15	1	2	0	1	1	0	2	24		

指定校名：佐和山小学校												
学級数及び児童生徒数												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	77	3	103	3	90	3	82	3	96	3	88	3
特別支援学級	2		1		1		2		3		2	
通級による指導の対象者数	2		4		1		1					
教職員数												
校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教諭	特別支援教諭	その他	計		
1	1	26	1	1	0	1	1	0	2	34		

指定校名：旭森小学校												
学級数及び児童生徒数												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	117	4	122	4	140	5	92	3	141	5	106	3
特別支援学級	2		4		5		4		1		2	
通級による指導の対象者数	3		1		1							
教職員数												
校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	相談教諭	特別支援教諭	その他	計		
1	1	31	1	2	0	1	2	0	6	45		

指定校名：城陽小学校												
学級数及び児童生徒数												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	48	2	44	2	34	2	41	2	53	2	42	2
特別支援学級	1						2		1		3	
通級による指導の対象者数	2		1									
教職員数												
校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	相談教諭	特別支援教諭	その他	計		
1	1	15	1	2	0	2	1	0	2	25		

指定校名：若葉小学校												
学級数及び児童生徒数												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	22	1	47	2	33	1	30	1	39	2	52	2
特別支援学級			1						2			
通級による指導の対象者数									1			
教職員数												
校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	相談教諭	特別支援教諭	その他	計		
1	1	12	1	0	0	1	1	0	2	19		

指定校名：金城小学校												
学級数及び児童生徒数												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	111	4	95	3	113	4	98	3	109	4	121	4
特別支援学級	4		5		5		2		2		5	
通級による指導の対象者数	3											
教職員数												
校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教諭	特別支援教諭	その他	計		
1	1	31	1	1	0	1	1	0	4	41		

指定校名：鳥居本小学校												
学級数及び児童生徒数												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	17	1	16	1	22	1	19	1	13	1	22	1
特別支援学級			1		1		1		2			
通級による指導の対象者数												
教職員数												
校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教諭	特別支援教諭	その他	計		
1	1	10	1	0	0	1	1	0	2	17		

指定校名：河瀬小学校												
学級数及び児童生徒数												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	68	2	87	3	78	3	79	3	67	2	79	3
特別支援学級	2		2		1		2		4			
通級による指導の対象者数							1					
教職員数												
校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教諭	特別支援教諭	その他	計		
1	1	22	1	1	0	1	1	0	5	33		

指定校名：亀山小学校												
学級数及び児童生徒数												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	28	1	26	1	23	1	27	1	22	1	26	1
特別支援学級	2				1							
通級による指導の対象者数			1									
教職員数												
校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教諭	特別支援教諭	その他	計		
1	1	9	1	0	0	1	1	0	2	16		

指定校名：高宮小学校												
学級数及び児童生徒数												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	86	3	74	3	73	3	79	3	74	3	82	3
特別支援学級	1		1		3		2		5		2	
通級による指導の対象者数	2		1									
教職員数												
校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教諭	特別支援教諭	その他	計		
1	1	21	1	3	0	1	1	0	4	33		

指定校名：稲枝東小学校												
学級数及び児童生徒数												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	72	3	56	2	66	2	81	3	71	2	75	3
特別支援学級	1		2		1		1		2			
通級による指導の対象者数	4				1		1				1	
教職員数												
校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教諭	特別支援教諭	その他	計		
1	1	19	1	2	0	1	1	0	2	28		

指定校名：稲枝西小学校												
学級数及び児童生徒数												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	17	1	20	1	11	1	19	1	23	1	21	1
特別支援学級	1				1		2					
通級による指導の対象者数			1									
教職員数												
校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教諭	特別支援教諭	その他	計		
1	1	10	1	1	0	1	2	0	1	18		

指定校名：稲枝北小学校												
学級数及び児童生徒数												
	第1学年		第2学年		第3学年		第4学年		第5学年		第6学年	
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数
通常の学級	17	1	14	1	21	1	15	1	14	1	21	1
特別支援学級									1		1	
通級による指導の対象者数			1									
教職員数												
校長	教頭	教諭	養護教諭	講師	ALT	事務職員	特別支援教諭	特別支援教諭	その他	計		
1	1	8	1	1	0	1	1		2	16		